

愛知県立高浜高等学校で防災講座を行いました

令和7年10月30日（木）、愛知県立高浜高等学校で3年生約120名に防災講座を行いました。この学校での講座は2年目です。学校の近くには稗田（ひえだ）川が流れています。

講座では、高浜市でも被害のあった伊勢湾台風や高浜高校も浸水した東海豪雨など過去の水害について学習しました。また、伊勢湾台風の際に被害を大きくした原因の1つが貯木場の丸太であったことも学びました。

VRや映像で浸水疑似体験した後には、「リアルに音などを感じることができ、危機感が増しました。」「一瞬で浸水してしまうから早めの避難が大切だと感じました。」などの感想があり、早期避難への重要性が伝わっていました。

伊勢湾台風A.I語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験では、インフラ被害や台風後の対策などについて質問をし、対話を通して伊勢湾台風への理解を深めました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

